

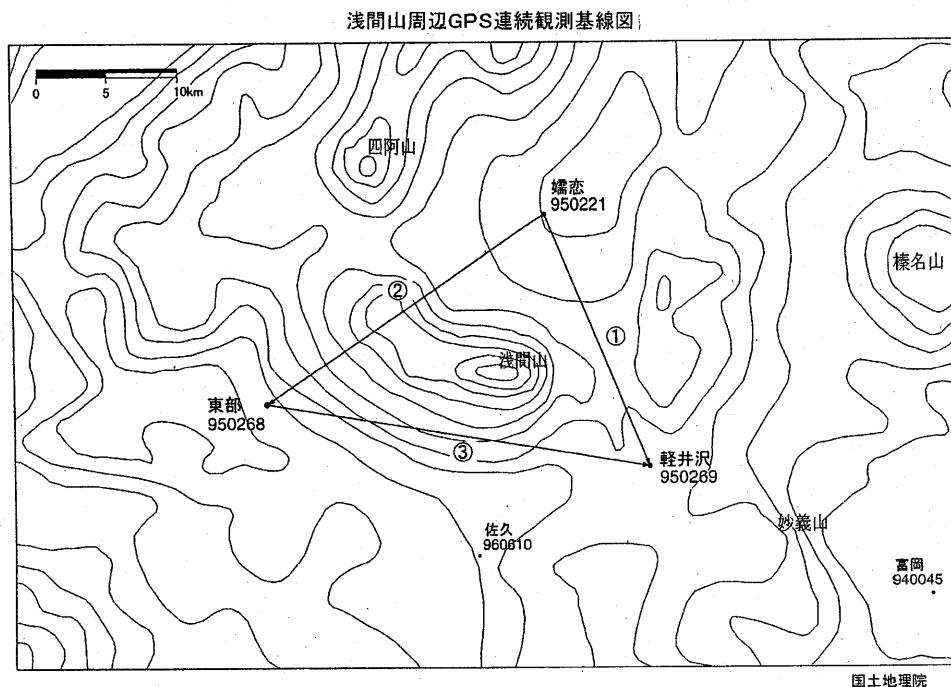
浅間山の地殻変動*

Crustal Deformation around Mt. Asama

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1-1図は、浅間山周辺のGPS観測点の配置図である。

第1-2図は、各基線の基線長および比高の時系列である。②嬬恋一東部基線では、観測開始から基線長が収縮していたが、2000年12月を境として伸長傾向へと転じた。これは、嬬恋が北東、東部が南西へそれぞれ変位しているもので浅間山の膨張を表していると考えられる。



第1-1図 浅間山周辺のGPS連続観測点配点図

Fig. 1-1 Map showing the continuous GPS observation points around Mt. Asama.

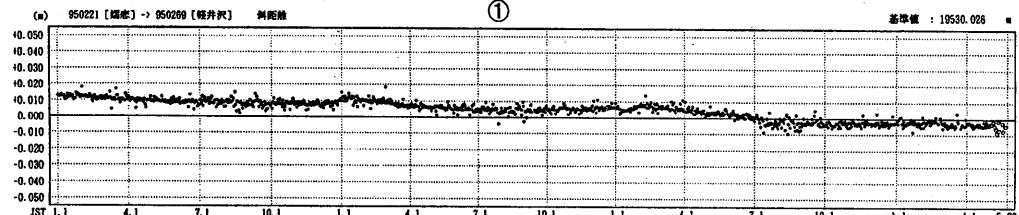
* Received 4 Sep., 2001

期間：1998年1月1日～2001年5月22日
座標系：WGS-84

基線長変化グラフ

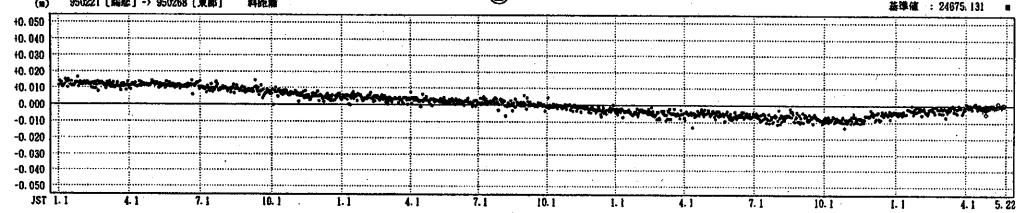
①

基準値：10530.026



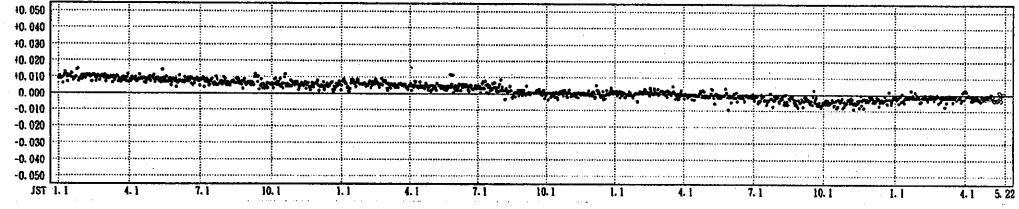
②

基準値：24675.131



③

基準値：28648.017

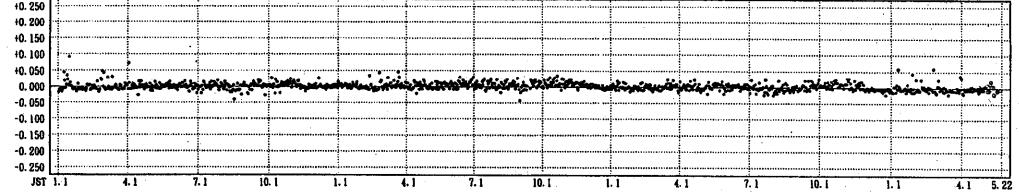


期間：1998年1月1日～2001年5月22日
座標系：WGS-84

比高変化グラフ

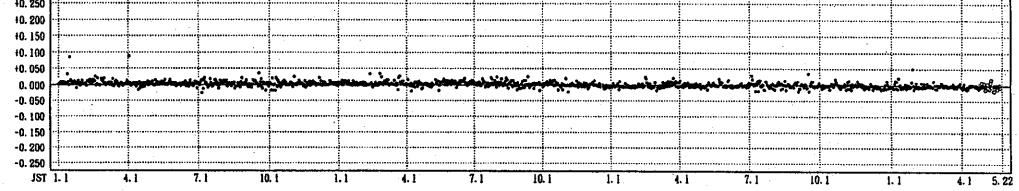
①

基準値：-22.939



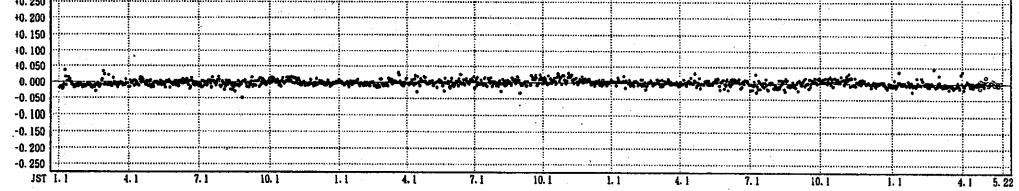
②

基準値：-274.763



③

基準値：251.825



● --- Bernese[ICS] ○ --- Bernese[COC]

国土地理院

第1-2図 浅間山周辺におけるGPS観測点間の基線長および比高変化（1998年1月～2001年5月）

Fig. 1-2 Time series plots of distance and height difference by the GPS measurements around Mt. Asama during the period from January 1998 to May 2001.